

1	町民講座開設事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
---	----------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	町民のニーズに合わせた講座の充実を図り、いつでも、誰でも自由に学べる講座を開催します。講座の内容及び開設時期は広報及びホームページで周知を図り、受講者の募集を行います。 【英会話教室】外国人講師による3段階のレベル別講習を各レベル毎に全6回開設します。 ①初級（簡単な会話表現など）、②中級（英会話のスキルアップなど）、③上級（総まとめ、ビジネス英会話など） 【子ども囲碁将棋教室】小学3年生～中学3年生を対象に囲碁・将棋の教室を全6回開設します。 【歴史講座】町内の文化財等を矢吹・中畑・三神の地区別に実地調査及び解説の講座を全6回開設します。 【シニアクラブ（男の悠遊塾）】50～75歳の男性を対象に趣味・健康・生活に関する講座を月1回、自主企画・運営により開設します。 【ジュニア元気クラブ】小学生を対象に自然体験・スポーツ・料理・レクリエーション等の活動を月1回開設します。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	【英会話教室】 ①初級：5月17日～6月21日 全6回 ②中級：7月5日～8月9日 全6回 ③上級：8月23日～9月27日 全6回 【子ども囲碁将棋教室】 7月26日～8月5日 全6回 【歴史講座】 8月30日～9月15日 全6回 【シニアクラブ（男の悠遊塾）】 5月～9月 毎月1回 【ジュニア元気クラブ】 6月～9月 毎月1回	【英会話教室】 ①初級：5/17～6/14全6回 ②中級：7/5～28全5回 ③上級：8/23～9/27全6回 【子ども囲碁・将棋教室】 7/26～8/5全6回 【歴史講座】 9/1～9/15全6回 【シニアクラブ（男の悠遊塾）】 5月開講式、6月～9月講座実施(月1回) 【矢吹ジュニア元気クラブ】 6月開講式、6月～9月講座実施(月1回)
	後期	【シニアクラブ（男の悠遊塾）】 5月～9月 毎月1回 【ジュニア元気クラブ】 6月～9月 毎月1回	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	矢吹町民全体を対象とし、子どもから大人まで幅広い講座を楽しく実施し、受講者の生きがい・趣味等につなげられるよう事業を推進します。 また、各講座とも満員の定員数により実施することを目指します。 【英会話教室】各レベルごとに、定員15名 【子ども囲碁将棋教室】定員20名 【歴史講座】定員15名 【シニアクラブ（男の悠遊塾）】定員20名 【ジュニア元気クラブ】定員20名		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	【英会話教室】 ①初級：参加者10名、②中級：参加者13名、③上級：参加者14名 【子ども囲碁・将棋教室】参加者14名 【歴史講座】参加者10名 【シニアクラブ（男の悠遊塾）】 5月開講、参加者16名、講座前期4回実施 【矢吹ジュニア元気クラブ】 6月開講、参加者20名、講座前期4回実施		80 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	年間スケジュールに従い、各講座を実施します。また、参加者へのアンケート調査を実施し、次年度開催講座の検討資料に活用します。		

2	文化・スポーツ振興事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
---	-------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	町民の文化・スポーツ活動の振興を図るため、「矢吹町文化・スポーツ振興条例」の規定に基づく基金助成を図るとともに、基金の助成事業に該当しない学校の部活動等については、激励金支給事業により、町民の文化・スポーツ活動を支援し、「文化の香りの高い町やぶき」に資するための事業を実施します。 【基金助成の対象者】1矢吹町に住所を有し活動しているもの。ただし、個人にあたっては町外在住の矢吹町出身者を含みます。 2団体等にあっては次の要件を有するものとします。 ・一定の規約を有すること ・代表者及び所在地が明らかであること ・会計経理が明確であること ・一定の活動実績があること、またその見込みがあること 【文化事業活動】①成果発表事業、②出場出品事業、③文化財の保護事業、④国際文化事業、⑤民間文化施設の整備事業 【スポーツ事業活動】①各種大会出場事業、②スポーツ振興事業、③スポーツ大会開催事業、④スポーツ選手強化事業、⑤スポーツ研修事業
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	*文化・スポーツ振興基金助成事業 ①助成金交付申請書の受付(随時) ②基金運営委員会の開催1回・2回(審査) ③教育委員会の開催(交付決定) ④助成金交付決定通知 ⑤助成事業実績報告書の提出 助成金交付請求書の提出 ⑥助成金の確定(確定通知) ⑦助成金の交付 *激励金支給事業 ①東北大会以上大会出場選手情報 ②激励会の開催、激励金の支給	*文化・スポーツ振興基金助成事業 ①基金助成金申請受付(随時) ・文化事業 2件 ・スポーツ事業 14件 ②第1回基金運営委員会の開催 ・平成28年4月12日(火) ③第2回基金運営委員会の開催 ・平成28年9月21日(水) ④教育委員会への議案提出16件(うち専決による議案提出6件) ⑤助成事業の決定・決定通知 ⑥助成事業の実績報告 ⑦助成事業の確定・確定通知 ⑧助成金の交付 *激励金支給事業 激励会の開催11回
	後期	*文化・スポーツ振興基金助成事業 ①助成金交付申請書の受付(随時) ②基金運営委員会の開催3回・4回(審査) ③教育委員会の開催(交付決定) ④助成金交付決定通知 ⑤助成事業実績報告書の提出 助成金交付請求書の提出 ⑥助成金の確定(確定通知) ⑦助成金の交付 *激励金支給事業 ①東北大会以上選手の情報 ②激励会の開催 激励金支給	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	文化・スポーツ振興基金助成事業及び激励金支給事業について、申請内容、手続き等について、町広報誌等により事業のPR及び文化、スポーツ面で活躍している方々の紹介を行い、前年度より多い助成支援に努めます。 また、各種大会等の情報収集を行い、大会出場前に助成金、激励金を支給する日程調整に努めます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	*文化・スポーツ振興基金助成事業 申請 文化事業2件、スポーツ事業14件 助成済 文化事業1件25万、スポーツ事業6件9万 *激励金支給事業 東北大会 個人20件20万 団体2件6万 全国大会 個人11件11万 *スポーツ少年団激励会 県大会 2件 2万 東北大会 1件 5万 全国大会 1件 5万 町広報誌に基金事業の記事を掲載したり激励会の記事が新聞に掲載されることにより町民への周知を図ることができ、問合せや自ら申請する件数が増加しました。		50%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	基金助成事業や激励金支給事業により、より多くの町民が一層、文化・スポーツ活動に興味・関心を持ち町民の活力となるよう、さらに助成事業のPR・情報の収集等に努めます。		

3	町文化財保護事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
---	----------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	三十三観音史跡をはじめとする町指定文化財（15箇所）を将来に継承していくため、適正な管理・保護に努めます。また、資料の整理及び充実を図り、歴史講座等において、分かりやすい資料などの情報提供に努めるとともに、文化財ボランティア団体及び環境整備に協力していただいている各地区の老人クラブ等との連携を強化し、史跡の保全に努めます。 また、東日本大震災で被災した県指定文化財「鬼穴古墳」について、県の指導を受けながら、被害状況の確認と修復のための調査を実施します。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	5月 文化財保護審議会及び教育委員会との協議。 7月 国神館跡 案内看板新設 8月 鬼穴古墳修復について、県文化財課及び関係者と協議	5月から8月の実施状況について ・7月に鬼穴古墳修復について県と現地協議を実施した。 ・8月29日に第1回矢吹町文化財保護審議会を実施した。 ・国神館跡の案内看板新設については、後期に実施する。
	後期	9月 地権者と協議 10月 鬼穴古墳群文化財包蔵地試掘調査	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	町民のみなさんに町文化財への関心を持っていただくため、案内看板の修正・更新により情報提供に努め、老人クラブ等と連携強化により、文化財の環境整備を進めます。 鬼穴古墳の修復方法について、県文化財課及び文化財保護審議会等の関係者との協議を実施し、方向性を決定します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	鬼穴古墳修復をはじめとする協議事項や課題等について整理し、8月に1回目の文化財保護審議会を実施しました。審議会では情報共有を図るとともに、課題解決に向けて貴重な意見をいただくことができました。		50%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	鬼穴古墳修復については11月以降に県の技術協力を得て調査を実施する予定となっております。新規・継続課題等については、適宜関係者と協議を図ります。		

4	あゆり祭事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
---	--------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	町民文化祭として、町民による自主参加・自主運営で多彩な芸術文化の発表や展示をあゆり祭運営委員会を中心として実施します。あゆり祭の期間は10月～11月の2ヶ月間とし、その中で充実した各種事業を展開してまいります。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	5月 あゆり祭運営委員会開催準備 6月上旬 第1回運営委員会開催(あゆり祭テーマ検討) 7月～9月 運営委員会開催(主催事業、開催式の決定) 8月 参加申し込み受付 9月 日程・会場の調整 9月下旬又は10月上旬 あゆり祭開催式	6月17日(金)第1回運営委員会：あゆり祭テーマ決定、主催事業日程検討 7月25日(月)第2回運営委員会：主催事業日程等決定 8月：あゆり祭参加申込受付 9月5日(月)第3回運営委員会：全体日程・会場決定、主催事業運営委員割当
	後期	10月～11月 あゆり祭開催	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	町民の日頃の文化活動の成果を発表する機会と場所の提供を行い、あゆり祭に参加・来場したすべての方に良かったと思われる町民文化祭の実現を目指します。(目標参観者数7,000人)あゆり祭の展示及び主催事業について、演目や内容のPR方法を工夫し、参観者数の増を図る。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	あゆり祭運営委員会を組織し、テーマ、主催事業、参加事業、会場等を決定しました。 【テーマ】「手をつなぎ 未来見つめて あゆり祭」 【主催事業】10月16日(日)「開催式」「唄琴舞華の祭典」、11月3日(木、祝)「音楽祭」		20 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	運営委員会及び参加団体によるPRを実施し、各会場への来場促進を図ります。会期終了後には参加団体から反省や改善意見等を収集し、次年度へ反映する事項を検討します。		

5	中畑清旗争奪ソフトボール大会事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
---	------------------	---------------	-------

事業の概要・ 実施方針	横浜DeNAベイスターズ前監督の中畑清氏の協力を得て、県内全域のスポーツ少年団ソフトボールチーム及び県南地域の中学生女子ソフトボールチームが日頃の練習の成果を競い合い、友情の輪を広げ、地域住民とのふれあいを大切に、健康で明るい子どもたちの健全育成に寄与することを目的として大会を実施します。
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	4月 役員会 4月18日 実行委員会総会 5月～6月 参加申込み書発送及び受付 6月 組合せ決定 7月下旬 運営打合せ開催 8月6日・7日 大会開催	4月11日 役員会 4月18日 実行委員会総会 5月13日 申込書発送、町HP掲載 7月11日 清氏打合せ 7月19日 組合せ抽選会 7月28日 運営打合せ会 8月6・7日 大会開催	
	後期	9月 役員会（今大会の反省と次年度に向けた協議）		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	事前準備を万全に行い、盛大な大会を開催します。 前年度と同様の大会規模（スポ少96チーム・3ブロック、中学生女子10チーム程度・1ブロック）で開催するため、課題となっている審判員の確保について、ソフトボール協会及び参加するスポーツ少年団と連携、協力しながら解決を図ります。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	スポーツ少年団96チーム 3ブロック 中学生女子10チーム 1ブロック 参加106チームにより開催 今年度においては、中畑清氏が5年ぶり大会に参加していただき、晴天にも恵まれ無事終了することが出来ました。		100 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	次年度開催に向けて、大会運営の効率化に向け協議検討を進めるとともに、盛り上がる大会となるよう、中畑清氏及び主管のソフトボール協会と内容について協議を行います。		

6	総合型地域スポーツクラブ事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
---	----------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	総合型地域スポーツクラブとして、矢吹スポーツクラブを設立し、子どもから高齢者まで、誰もが、いつでも・どこでも・いつまでも気軽にスポーツ活動や文化活動に親しめる事業を開催し、健康で活力ある地域づくりに寄与することができるクラブ運営を目指します。 また、スポーツ振興くじ助成金（toto）の申請を行い、次年度以降の財源確保に努めます。 ・総合型地域スポーツクラブ自立支援事業（助成初年度から継続5か年度まで） ・総合型地域スポーツクラブマネージャー設置支援事業（助成初年度から5か年度まで）
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況（いつ・何を行ったか）	
	前期	随時 町民への周知・会員加入促進 4月 設立委員会 5月18日 設立総会 5月～ 教室・イベント等の開催 随時 クラブ役員会・理事会	随時 町民への周知・会員加入 4月19日 設立委員会 5月18日 スポーツクラブ設立総会 5月30日 専門委員会 6月7日 専門委員会 6月20日 総務委員会 8月23日 理事会 8月28日 設立記念イベント 6月28日 合同委員会 5月～（随時） 各種教室開催	
	後期	10月～3月 教室・イベントの開催 12月上旬 スポーツ振興くじ助成金申請 随時 役員会・理事会の開催 クラブのNPO化に向けた協議		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	子どもから高齢者、初心者からレベルの高い競技者まで、年齢や性別に関係なく、それぞれのニーズに合わせた・魅力ある教室やイベントを開催できるよう関係者及び会員と協議・検討を行いながら事業展開を図り会員数の増加を目指します。 目標会員数 100名		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	各種教室・イベントの開催により、クラブの認知度が増加しています。 9月末現在の会員数は168人（内賛助会員31人）となっております。		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	クラブ事業のさらなる充実を図るため、参加者アンケート等を実施し、スポーツニーズの把握に努めるとともに、各種補助金・助成金等の財源確保とNPO化に向けた指導を行います。		

7	体育協会支援事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
---	----------	---------------	-------

事業の概要・ 実施方針	体育協会の組織強化へ向けた支援を行い協会の自主運営を促すとともに、県民スポーツ県南地域大会への参加を支援します。 （壮年ソフトボール・ソフトテニス・バトミントン・家庭バレーボール・卓球） さわやか健康マラソン大会をはじめとする各種町民体育祭を開催し、町民がスポーツを楽しむ機会を作り、各種競技力の育成・強化を図るとともにスポーツ人口の拡大を促進します。 三鷹市とのスポーツ交流について支援します。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	4月26日 体育協会総会 随時 役員会 随時 常任理事会 6月 常任理事会（健康マラソン大会について） 7月 三鷹市とのスポーツ交流（バレーボール） 8月 県民スポーツ大会県南地域大会参加（埴町） 随時 各競技団体支援	4月26日 体育協会総会 7月26日 常任理事会「県民スポーツ県南地域大会について、町民体育祭について」 7月30日・31日「三鷹市とのバレーボール交流」 8月21日 県民スポーツ県南地域大会（埴町）参加 9月14日 常任理事会
	後期	随時 役員会 常任理事会 10月9日 さわやか健康マラソン大会開催 12月12日 体育協会表彰・納会 3月 役員会	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	各団体の活性化及び自立に向けた支援を行います。さわやか健康マラソン大会参加者の増を目指します。（H27：469名 H28：600名）		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	各種団体活動の活性化に向けた町民体育祭への参加者の増加を図る。 さわやか健康マラソン大会参加予定者 615名		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	体育協会の組織力強化を図るため、常任理事等役員と協議打合せを行い、体育協会の自立を目指します。		

8	スポーツ少年団育成事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
---	-------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	スポーツによる青少年の健全育成を目的に、町内各小学校単位で結成されている6つのスポーツ少年団単位団の自主活動を支援します。 また、矢吹町スポーツ少年団本部事業として、「結団式・交流会」「福島県荒川博杯ティーボール大会」「春蘭杯（ミニバスケットボール大会）」「卒団式」を開催し、団員間の交流や技術力の向上を図るとともに、スポーツの楽しさ・魅力を知ってもらう契機となるよう努めます。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	4月 6日 第1回理事会 4月16日 平成28年度矢吹町スポーツ少年団結団式・交流会 5月28日 第7回福島県荒川博杯ティーボール大会 6月30日 スポーツ少年団登録締切	4月 6日(水) 第1回理事会 4月16日(土) 結団式・交流会 (善郷小学校体育館・校庭) 5月28日(土) 「第7回福島県荒川博杯ティーボール大会」(矢吹球場) (16チーム参加申込 2チーム棄権) 6月30日(木) スポーツ少年団1次登録
	後期	11月～12月上旬 第4回春蘭杯 平成29年2月 第2回理事会 平成29年2月25日 卒団式	9月13日(火) スポーツ少年団追加登録 9月28日(水) 「第4回春蘭杯」第1回打合せ会(矢吹・三神ミニバスケットボール部)

目標管理	成果目標・数値目標等		
	・募集チラシを配布するなど、周知と団員増に努めます。 - 目標団員数185名（H27:170名） ・指導者の認定資格取得講習会について、各団に案内を行うなど、資格指導者の増に努めます。 ・スポーツ少年団に対する支援について検討します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	<各種大会出場状況> * 矢吹町ティーボールスポーツ少年団Aチーム ・「全国小学生ティーボール選手権大会」出場 * 三神スポーツ少年団ソフトボール部 ・「第69回福島県総合体育大会スポーツ少年 団体体育大会ソフトボール競技」出場 第3位 ・「第15回内田清杯東北小学生男子・女子 ソフトボール大会」出場 * 矢吹スポーツ少年団ミニバスケットボール部 「第69回福島県総合体育大会バスケットボール競技」出場 <登録状況> 6団／指導者67人／団員174人		60 %
目標達成に向けての後期の取り組み	目標達成に向けての後期の取り組み		
	指導者67人中、認定員有資格者は男子20人、女子3人の計23人と35%の保有率です。また、団や種目によっても資格者の保有にばらつきがあることから、今後も資格取得について啓蒙してまいります。 後期事業の「春蘭杯バスケットボール大会」、「卒団式」開催に向けて関係者と綿密に計画し、スポーツ少年団への支援を強化してまいります。		

9	市町村対抗大会支援事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
---	-------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	スポーツの町「やぶき」の代表としてふるさとおこしに寄与し、町民の皆さんに元気を与える活躍ができる支援を行います。各種市町村対抗スポーツ大会の代表選手・チームに対し、育成・強化を図るため、練習等についてサポートします。 各競技種目 ・市町村対抗福島県ゴルフ大会（ゴルフ） ・市町村対抗福島県軟式野球大会（軟式野球） ・市町村対抗福島県ソフトボール大会（ソフトボール） ・市町村対抗ふくしま駅伝（駅伝）
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況（いつ・何を行ったか）
	前期	4・5月 各種市町村対抗実行委員会総会 5月 各矢吹町チーム編成協議 9月1日 ゴルフ大会 8月 軟式野球・ソフトボール結団式 9月～10月 軟式野球大会	4月11日市町村ソフト打合せ 4月12日市町村軟式野球打合せ 5月25日ふくしま駅伝実行委員会総会 6月7日市町村野球打合せ会 7月27日市町村ソフト編成打合せ 8月27日市町村軟式野球結団式 9月24日軟式野球一回戦 柳津町戦 勝 9月25日軟式野球二回戦 南相馬市戦 負 10月6日市町村ソフト結団式
	後期	10月～11月 ソフトボール大会 11月 軟式野球・ソフトボール解団式 11月 ふくしま駅伝結団式 11月20日 ふくしま駅伝大会・解団式	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	ふくしま駅伝 町の部優勝 軟式野球 ベスト4進出（第3位以上） ソフトボール ベスト4進出（第3位以上） ゴルフ大会 入賞 軟式野球及びソフトボール大会の試合会場で応援する参加者について、1試合20名以上を目指す。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	野球協会、ソフトボール協会との連携によるチーム編成 市町村ゴルフ大会参加		70 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	関係団体・機関等との連携を図り、各種大会において上位入賞を目指します。		

10	日本三大開拓地交流事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	-------------	---------------	-------

事業の概要・ 実施方針	平成14年度の共同宣言より、日本三大開拓地として交流している青森県十和田市、宮崎県川南町と共に三市町持ち回りで子ども交流を開催しています。未来を担う子どもたちに開拓の精神や先人の偉業を広め、さらなる地域間交流の推進を目指します。 今年度は十和田市で開催が予定されており、参加児童が安心して参加でき、思い出に残る交流会を実施します。また、交流会の状況等については、広報やぶきや町ホームページ等により町民へ周知します。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	・4月 交流担当者の報告 ・適宜 参加者募集、日程調整、事前説明会、結団式	・4月 交流担当者の報告
	後期	・2月 交流実施（十和田市） ・交流終了後 広報誌、ホームページ記事掲載、交流文集作成 ・次年度以降の交流準備	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	友好都市や交流事業を広く町民へ周知し、町民の友好市町に対する理解や 認識を深めます。 開拓の歴史について紹介する活動や、各地域での体験活動を通じて、交流 市町の友好推進を図ります。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	前担当課の企画総務課から文書等の引継ぎを受け、今後の日程調整を行いました。		20 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	・2学期後半より交流会へ向けて準備を開始します。 (参加者募集・日程調整・事前説明会・結団式等)		

11	高齢者いきがづくり事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	-------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	高齢者が社会活動に積極的に取り組み、活力ある日常を過ごせるために、趣味・教養・レクリエーション等に関する学習機会を提供し、現代生活に適応した高齢者の生きがいがづくりになる事業として、「高齢者学級 ことぶき大学」を実施します。 また、高齢者の生きがいがづくりの一環として、高齢者のもつ経験や知恵・技を失われつつある伝統行事や昔あそび(竹とんぼ・おはじき・お手玉・紙ひこうき・折り紙・駒まわし)などの伝承を通じて子どもたちとの交流会を実施します。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	【ことぶき大学】 4月19日 開講式 7月 夏季研修旅行 8月 納涼演芸発表会 毎月の本講座及び分科部学習 【伝承遊び交流会】 5月 年間計画作成会議	【ことぶき大学】 4月：開講式 5月：本講座「大雨や台風に備えて」 6月：本講座「みんなで たのしく 歌体操！」 7月：本講座「議会懇談会」、夏季研修旅行「からむし織の里と圓蔵寺」 8月：本講座「納涼演芸発表会」 9月：本講座：「生き活きと暮らすための健康づくり」 【伝承遊び交流会】 7月：第1回事業「三神児童クラブ」 8月：第2回事業「矢吹幼稚園」
	後期	【ことぶき大学】 毎月の本講座及び分科部学習 あゆみ祭での分科部の成果展示 あゆみ祭参加演芸発表会 11月 秋季研修旅行 3月 役員研修 3月 閉講式 【伝承遊び交流会】 随時事業実施	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	【ことぶき大学】 毎月1回の本講座と12の分科部での学習や研修旅行により、現代生活に適応した高齢者の生きがいがづくりに資する事業を展開します。 <分科部> 舞踊部、編み物部、詩吟部、書道部、民謡部、調理部、園芸部、生花部、川柳部、陶芸部、絵画部、体操部 【伝承遊び交流会】 高齢者が小学生や園児とのふれあいを通じて、経験や知恵、技が役立ち喜ばれることで生きがいがづくりを図ります。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	【ことぶき大学】 開講式：4月19日 入講者：276名 月1回の本講座の開催、12分科部ごとに月1回～2回の分科部講座を実施 【伝承遊び交流会】 ・第1回事業：7月26日(火)高齢者ボランティア9名、三神児童クラブ 児童25名 ・第2回事業：8月1日(月)高齢者ボランティア5名、矢吹幼稚園園児16名 前期2回の事業で高齢者と子供の他世代間交流が行われました。		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	【ことぶき大学】 高齢者の活力ある日常生活に資するため、趣味・教養に関する学習機会として、毎月の本講座及び12分科部の講座を実施します。 また、秋季研修旅行を実施し、学級生の親睦を図ります。 【伝承遊び交流会】 高齢者の生きがいがづくりと、子供たちの他世代間交流の場を提供するため、随時事業を実施します。		

12	青少年児童サポート事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	-------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	ひきこもり、不登校等の問題を抱える児童生徒や青少年に対し、進学や就職へ向けた支援を関係機関の協力を得ながら進める活動を行います。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	5月下旬 要項策定 6月下旬 第1回青少年サポート事業連絡協議会を開催(年3回開催予定)	8月 要項策定 8月 第1回青少年事業連絡協議会開催	
	後期	・前期継続(協議会開催予定)		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	問題を抱える児童生徒、青少年の掘り起こしと、支援に向け関係機関の調整を行い、問題解決のために必要な支援に取り組みます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	連絡協議会を設立し、支援を要する子どもたちの実態把握、支援の在り方に関する共通理解を行いました。		30%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	支援体制づくりを行います。 関係団体との連携及び公共の諸機関との連携確認、計画的な支援体制の確立と支援の実施に取り組みます。		

13	中学生海外派遣事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	-----------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	中学校2年生を対象に海外の人々との触れ合いや日本とは異なる文化の体験を通じて、国際的視野を持った心豊かな人材を育成するため、海外派遣事業を実施します。 ALT（英語助手）による英語の学習をはじめ、小学6年生ブリティッシュヒルズ外国語研修など英語の学習の充実を図り、中学校2年生での海外派遣事業に系統的につなげる取組みを実施します。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	・4～5月 内容決定 ※派遣先：オーストラリア・ケアンズ ※派遣期間：12/23～29 泊7日（予定） ※派遣人数：30名（男女15名） ※派遣者研修会：事前8回（内5回英語研修含む）事後研修3回 ・5月 募集チラシ配付・業者決定 ・6月 応募説明会：中学校において1回 ・7月末 団員決定 ・9月 結団式	・6月 応募説明会実施 ・7月 ㈱JTB東北と委託契約締結（派遣先：オーストラリア・ケアンズ、派遣期間：12/23～29） ・7月 応募多数のため抽選を行い、派遣人数を34名（男女17名）とした。 ・9月 結団式、研修会	
	後期	・9月～12月 ALTによる英会話 研修 ・1/23（仮） 解団式（文化センター小ホール18:30～20:30） ・2月実施結果（感想文）報告書・報告展示作成・配布		

目標管理	成果目標・数値目標等			
	より多くの生徒が参加する機会を得られるよう説明会を実施し、定員30名の派遣団員を確保します。 子どもたちの安全を確保した上で研修内容を十分に検討し、実りある研修に努めます。			
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率	
	中学生45名からの参加申込があり、安全確保、研修内容の充実性を考慮したうえで、より多くの生徒を参加させるため、派遣団員数を増員し34名を抽選により決定しました。また研修内容の一部を現地で文化体験の充実を図る行程に変更しました。		40	%
	目標達成に向けての後期の取り組み			
	ALTによる英会話研修では、言葉のキャッチボールができるよう、実用英会話、日本文化についての紹介の仕方などを行います。事前研修会の最終回ではALTと団員1人1人で英語のみのフリートークを行い、現地研修に向けた最終調整を行います。 現地で万全な体制で研修出来るよう、インフルエンザの予防接種など体調管理に関することや旅行に必要な準備を連絡、確認します。			

14	特色ある子ども教育推進事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	---------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	各学校からの提案をもとに、学習やスポーツ、文化等の活動に対する助成を行い、地域の特性を生かした各学校の特色ある教育の推進に努めます。 ・英語教育及び町内4小学校の6年生の交流を兼ね、ブリティッシュヒルズでの学習を実施し、コミュニケーション能力育成に努めます。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	・各校特色ある子ども教育推進事業計画書提出・検討 ・7月 ブリティッシュヒルズ小学6年生英語学習、小学生研修アンケート実施	・小学校4校から特色ある子ども教育推進事業計画書の提出を受け、内容精査の上、助成7月1日 ・小6 ブリティッシュヒルズ外国語研修を実施
	後期	・前期活動の継続 ・3月 各校特色ある子ども教育推進事業実績報告	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	学習やスポーツ、文化等の活動に対し助成することで、児童生徒が各種大会等により多く参加する支援を図ります。 英語研修後にアンケートを実施し、英語学習への意欲的な取り組みやブリティッシュヒルズで行う有効性について調査します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	・矢吹小：陶芸、善郷小・三神小：読書、中畑小：エアロビ体操・百人一首・読書と各校から特色ある計画書の提出を受け、助成を行いました。 7月1日 - 小6 ブリティッシュヒルズ外国語研修を実施し、アンケートを集計しました。児童にも教諭にもたいへん好評でした。		60 %
	目標達成に向けての後期の取り組み 矢吹中に対して、特色ある教育推進事業計画書の提出を促します。		

15	学力向上対策事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	----------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	学力向上推進会議により幼稚園・保育園・小学校・中学校及び光南高校との連携により学力向上を図ります。 各学校とも子どもの心の安定を図り、授業改善、より分かる授業の展開等に努めます。 指導主事は学校等との連携を密にし、全教員の共通理解のもと意識、指導力向上等の教育現場支援を強化します。 夏期講習では学習意欲向上を図れるよう学習形態を工夫します。 各学校へ学習支援員、スクールカウンセラーを配置し、子どもが学習活動に集中できる環境整備に努めます。 学校図書館司書の活用により読書活動の推進、学力向上を図ります。 中学生の各検定試験（英・数・漢）受験を支援し、やる気と学力向上に努めます。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	前期	4月 学力向上推進会議で方針決定 ・学校訪問等の実施 ・学力向上推進会議・推進委員会（年2回） ・学力向上授業交流会（年5回） ・つなぐ教育推進部会（年4回） ・矢吹町さわやか教員研修会（年5回） ・6月学校司書の資格・養成の在り方や資質能力の向上等に関する調査研究事業実施 ・7月小学6年生夏期講習会実施 ・8月中学3年生夏期講習会実施	・学校訪問等 6.7月全幼保小中（10回） ・学力向上推進会議 5月（2回） ・学力向上授業交流会 6月（1回） ・つなぐ教育推進部会 4.6.9月（3回） ・矢吹町さわやか教員研修 5.7.9月（3回） ・学校司書の資格・養成の在り 方等 7.9月（3回） ・夏期講習会 7月小学校・8月中学校
	後期	・前期継続 ・つなぐ教育推進事業実施	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	分かる授業の展開を図れるように確かな学力が身につく授業の充実に努めます。 各種学力テストにおいて各自の力が十分発揮できるように、事前指導、結果分析と対策をふまえた事後指導、家庭学習の習慣化を図ります。 つなぐ教育の取組みに力をいれて、矢吹の教育を考える会と連携した4つの提言について認識を高め、家庭学習の習慣、望ましい生活習慣（ノーメディアデー）の確立を目指します。 英検・数検・漢検の検定を支援し各3級検定取得を目指します。 保護者会に出向き事業の説明を行います。 教育委員会及び各学校のポータルサイト運営を通し、積極的な情報発信を目指します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	知識技能の定着と活用を授業で行いました。学び合い、教え合いのある授業改善に取り組んでおります。全国学力テストは小学校国語は全国平均を上回りました。中学校国語は全国平均並、数学は全国平均を下回りました。ノーメディアデーに向けて、各小学校区単位で教育講演会を開き、幼保小中が統一して啓発活動を行っています。		50%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	・全国学力テストの結果分析について、指導主事訪問、学校訪問を通して、個別、具体的に指導を行います。 ・生活習慣の改善は町内にも取組みを知らせるとともにノーメディアデーを一層推進します。 ・児童生徒が本を借りる機会、冊数を多くし読書活動を活性化します。 ・各種検定試験の受験者を増やすと共に、事前事後の指導を充実させます。		

16	未来を担う子ども育成事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	--------------	---------------	-------

事業の概要・ 実施方針	東京農業大学と連携した田んぼの学校、都市整備課で実施する大池公園大賀はす再生の取組みに合わせた高学年対象の特別授業の実施を検討します。
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	5月 実施内容検討	・ 6月 大池公園「大賀はす」再生取組みについて、特別授業を実施（田んぼの学校事前学習に合わせ、矢吹小、中畑小の5年生児童を対象に）
	後期	9月 次年度事業の内容検討	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	小学校高学年を対象とした、特別授業を計画します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	大池公園「大賀はす」再生への取組みについて、都市整備課の担当職員が田んぼの学校事前学習の中で特別授業を実施しました。		80 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	次年度事業の内容を検討します。		

17	児童生徒サポート体制確立事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	----------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	ストレスや知的情緒的な障害を抱える子ども達を支援するため、幼稚園・保育園・小学校・中学校へスクールカウンセラーを派遣し、心の内面からアプローチし心の安定を図ります。いじめ、不登校、虐待など子ども達を取り巻く諸問題に対し、スクールソーシャルワーカーを派遣し、学校、家庭、行政を繋ぎ子ども達と保護者の支援を図ります。 園及び学校生活で支援を必要とする園児、児童、生徒に、特別支援員を配置し、落ち着いて学習に取り組める教育環境を提供します。 保健師、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー、園、学校が連携し0才～義務教育終了まで、支援を要する子ども達を継続的にサポートできる体制づくりに努めます。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	・4月幼稚園・保育園・小学校・中学校へスクールカウンセラー(SC) ・スクールソーシャルワーカー(SSW)を配置します。 ・4月児童生徒サポート連絡協議会 ・スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー研修会(年5回)	4月児童生徒サポート連絡協議会 4月より各学校・幼稚園にSCを派遣し、児童生徒・保護者・教員の相談・コンサルテーションを実施中
	後期	・前期継続 ・2月児童生徒サポート連絡協議会	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	スクールカウンセラーのカウンセリング(相談)、コンサルテーション(教職員との事後協議)等の機能を生かし、子ども、保護者の心の安定を図り、安定した園、学校生活を送れるよう支援します。 家庭環境のより良い改善のため、スクールソーシャルワーカーと町要保護児童対策協議会の機能を生かしながら生活環境改善を図ります。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	各校に配置したSCにより、児童生徒保護者教員の心の安定をはかり、学校生活を支援しています。 SSWも、学校・家庭・行政(福祉含む)をつなぎ、子どもと保護者の支援を行っています。		50%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	子どもと保護者のよい変化につなげられるよう、SC、SSWと学校が連携しながら支援していきます。 幼稚園の新入園予定児のSCと保健師による就園相談を入園体験時に行います。 2月に児童生徒サポート連絡協議会を開催予定です。		

18	子ども安全対策事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	-----------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	子どもたちの安心・安全な生活を確保するため地域住民協力のもと、各小学校学区毎に「子ども見守り隊」の組織の充実を図ります。 矢吹町安心安全ネットワークにおけるメール配信システムを生かし、不審者情報、台風情報など、子どもたちの安全を脅かす情報について、教育振興課より登録者全戸に配信し、安全な環境整備に努めます。 学校給食食材検査を町放射能測定センターで毎日食材検査、県による月1回のモニタリング検査を実施し、子どもたちの安心安全な給食を実施します。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	・4月7日より子ども安心安全ネットワークの登録開始(事前に保護者へプリント配付) ・4月～6月：子ども見守り隊と児童との対面式の実施(※見守り隊員と児童との対面式を学校毎に実施し、安全への意識高揚と人とのつながりの自覚喚起。) ・5月 通学路安全推進会議開催① ・4～5月 各学校においてPTAと連携して、通学路の安全点検 ・7月 通学路安全推進会議開催②	・4月 安心安全ネットワークへの登録開始 ・5月 第1回通学路安全推進会議 ・4月～6月 学校毎に子ども安全見守り隊との対面式を実施。学校ごとに通学路安全点検を実施 ・7月 第2回通学路安全推進会議 ・学校給食食材検査は毎日町放射能測定センターで検査、毎月県による検査を実施	
	後期	・前期の事業の継続 ・子ども安心・安全ネットワークの登録者の拡大の継続 ・2月 通学路安全推進会議開催③ ※県南建設事務所と改善箇所点検実施		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	「子ども見守り隊」「子ども110番の家」そして「町安心安全ネットワーク」「町通学路安全推進会議」の4機能を生かし、子どもたちの安全安心を確保します。 ※子ども見守り隊・・矢吹小56名、善郷小60名、中畑小72名、三神小69名を維持しながら、更なる増員を目指す取組みを行います。 ※子ども110番の家・各小学校区の数・・矢吹小58箇所、善郷小25箇所、中畑小48箇所、三神小36箇所の拡充を図ります。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	子ども安全見守り隊との対面式を各学校で実施し、安全意識の高揚と地域の方々とつながりを図りました。 安心安全ネットワークにより不審者情報等を迅速に発信しました。 通学路安全推進会議では、県南建設事務所白河警察署、各小学校などの関係者により、通学路の安全点検を実施しました。 給食食材の放射能測定結果をホームページで公開しています。		60%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	子ども見守り隊、子ども110番の家との連携を図り、地域の協力を得ながら子ども達の安心安全に努めます。		

19	小学校施設改修事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	-----------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	児童の安全を確保するため、常に危険箇所の早期発見に努め各学校と連携を図り、施設（建築物・構造物・樹木等）の定期的な点検を実施します。 安全・安心な施設で学び、楽しく生活できる学校づくりを目指して、施設の維持管理、修繕等を行います。 矢吹小学校大規模改修事業については、児童たちの安全に細心の注意を図り、Ⅱ期工事（東校舎改修、体育館改修、太陽光設置）について取り組みます。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	随時 危険箇所の修繕・工事等、防犯対策・環境改善のための改修 4月-9月 矢吹小大規模改修工事（Ⅱ期工事）の定例会議 7月 トイレ便器改修工事（善郷小、中畑小、三神小） 9月 矢吹小学校大規模改修Ⅱ期工事完成	4月～9月 矢吹小大規模改修工事（Ⅱ期工事）の定例会議開催（第10回～第21回、計12回） 5月 プール修繕工事（矢吹小） 9月 トイレ便器改修工事（善郷小、中畑小、三神小） 9月 矢吹小学校大規模改修Ⅱ期工事竣工 随時 ガラス修繕、照明器具修繕、建具修繕、高木枝剪定、アメシロ消毒等
	後期	随時 危険箇所の修繕・工事等、防犯対策・環境改善のための改修	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	安全な施設で学び、楽しく生活できる環境とするため、危険箇所の修繕・工事、防犯対策や環境改善のための施設改修を実施します。 矢吹小学校大規模改修事業については、定期的に工程会議を開催し、学校・教育委員会・業者との連携を密にし学習環境への配慮や安全対策に努めながらスケジュール（Ⅱ期工事：H28年9月完成予定）どおり進めます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	・安全安心な学習環境の整備を図るため、当初計画していた工事をはじめ、危険箇所の修繕や環境整備に取り組みました。 ・矢吹小学校大規模改修事業については、定期的に工程会議を開催し、学校・教育委員会・業者との連携を密にし学習環境への配慮や安全対策に努めました。		70 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	小学校施設の定期的な点検管理により、危険箇所の修繕・工事、防犯対策や環境改善のための施設改修に計画的に取り組みます。		

20	小学校施設長寿命化計画書策定事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	------------------	---------------	-------

事業の概要・ 実施方針	小学校施設は老朽化による不具合や機器の故障等が発生し、限られた修繕費や改修工事費ではその一部を改善するに留まっています。小学校施設の長寿命化を図るため、矢吹小学校以外の3小学校の大規模改修も含め、長期的な施設改修計画を策定し計画的かつ適切な維持管理の運営を行います。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	随時 小学校施設の建築物及び設備の現況調査を実施。	9月： 小学校の統廃合の検討資料として学校施設改修費の年度別推計データを収集 随時 小学校施設の建築物及び設備の現況調査を実施。
	後期	随時 小学校施設の建築物及び設備の現況調査を実施。	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	「公共施設等総合管理計画」基本方針に基づき、学校施設の長寿命化について個別計画策定に取り組めます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	小学校長寿命化計画の前段として、小学校統廃合の検討資料の作成を行いました。		30 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	小学校統廃合時期の検討とあわせ施設の状況確認を行い、次年度に長寿命化計画を策定するための教育委員会としての方針を決定します。		

21	小学校統廃合調査研究事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	--------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	町内の4小学校について、少子化と人口減少の加速及び老朽化に伴う改修工事の実施に合わせて、小学校の統廃合の時期を探るための調査を行います。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	・ 小学校ごとの児童数、学級数の将来予測 ・ 統廃合対象校の選定 ・ 統合時期の検討	9月： ・ 小学校ごとの児童数、学級数の予測を、現状のままの場合と矢吹町まち・ひと・しごと創生総合戦略による効果を反映した場合の2パターン作成 ・ 施設改修費の年度別推計作成 ・ 児童数予測、施設改修費を基に統合時期検討資料を作成	
	後期	・ 施設の整備手法、整備場所の案を検討 ・ 統合までの手順、スケジュール検討		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	各小学校改修工事の実施に合わせた、小学校統廃合の時期を探るための、各種調査研究（H28～H31）の準備調査を行います。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	小学校統廃合の時期を検討するためのデータの収集及び今後の推計資料の作成が完了しました。		30%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	前期で作成した資料を基に、教育委員会としての小学校の適正規模、適正配置についての考えを決定し、今後の手順、スケジュールをまとめます。		

22	給食施設整備事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	----------	---------------	-------

事業の概要・ 実施方針	矢吹中学校を除く4小学校の給食施設については、稼動後約30年以上経過しているため、施設及び設備の老朽化が著しい状況にあります。そのため、今後の各学校の給食施設の利用方法、老朽施設の改修、新設の費用等を含め、給食在り方について検討し、自校方式又はセンター方式とするかの方向性を示します。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	随時 給食施設改修及び給食センター建築の事業費の比較。事業スケジュールや取り組み方法について検討・協議。 5月 近隣自治体と共同整備について協議検討	6月	近隣自治体との事前協議
	後期	随時 給食施設改修及び給食センター建築の事業費の比較。事業スケジュールや取り組み方法について検討・協議。 3月 給食施設の整備方式について方向性を決定。	7月	第1回広域的整備検討会議開催
			8月	第2回広域的整備検討会議開催
			9月	第3回広域的整備検討会議開催

目標管理	成果目標・数値目標等		
	各学校の給食施設の改築は、給食在り方について検討した内容を示し、自校方式又はセンター方式とするかの方向性を早期に決定し整備スケジュールを取りまとめます。また、近隣自治体でも同様に給食施設の老朽化が進んでいることから、広域的な給食施設整備の可能性の有無について協議を深めます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	近隣自治体との検討会議を開催し、広域的な給食施設整備の可能性の有無について協議及び意見交換を行いました。		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み ・参考となる県内の給食センター（同規模、新規施設）視察を実施します。 ・10月と11月に第4回及び第5回広域的整備検討会議を開催し広域的な給食施設整備の可能性の有無について決定します。		

23	教育ボランティア活用事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	--------------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	学校教育の諸活動の充実を図るべく、矢吹町内外にお住まいの方々が持つ様々な機能・特技を生かし、教育ボランティアとして登録していきます。 幼稚園、保育園、小中学校の要請等に応じた、学力、文化、スポーツなどの学校、家庭生活等の向上を図り地域教育の推進を目指します。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	・ 3月～4月 H27年度登録者へのボランティア活動参加確認。 (※使送でダイレクトメールする) ・ 4月下旬 各学校に本年度の学校教育ボランティア登録者一覧を提示。(※教育振興課で、各個人ボランティア保険へ加入し、活動における安全を保証します。) ・ 随時 読書ボランティア等の登録を進めます。	4月 昨年度ボランティア登録者へ活動参加確認 4月 各園・校へボランティア登録者一覧を送付。登録者保険加入	
	後期	・ 10月 広報等を通じて新規ボランティアの募集を行います。		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	各学校のニーズに応えられるように、より活用率をあげられるようにPRを進め、平成27年度延べ113件の活動を維持できるよう各園・校に引き続き働きかけます。 より多くの町民の方に登録いただけるように新規教育ボランティアの募集に努めます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	ほぼ遅延なく事務手続をすすめることができました。今年度のボランティア登録者は96人で昨年度よりも若干増となりました。		40 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	来年度に向けて広報、HP等を通して教育ボランティアの募集を行います。		

24	子ども議会開催事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	-----------	---------------	-------

事業の概要・ 実施方針	各小学校の6年生を対象に、議会活動の広報広聴をはじめ、総合的な学習時間として議場を利用した模擬議会を開催します。 各学校には、代表議員の選出、一般質問の作成、報告書の作成、リハーサル等の参加など協力依頼し実施します。
----------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	・ 7月 開催に伴い関係機関と連絡調整 ・ 8月 実施要綱の決定 ・ 9月 議会事務局と協議 ・ 9月～10月要項にもとづく準備	・ 9月 実施要綱決定・議会事務局と協議・開催通知を関係者に送付 ・ 10/12（水）開催に向けて準備中。	
	後期	・ 10月 一般質問提出 ・ 10月中旬 リハーサル ・ 11月 議会開催 ・ 11月～12月上旬 報告書作成 ・ 12月中旬 報告書配付		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	子ども議員としての活動を通じて、行政や町議会の仕組みを学び、身近な問題から自分たちが暮らす地域や将来のまちづくり等幅広い諸問題について、地域社会の一員として参画して行こうとする意識の醸成を目指します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	10/12（水）の開催に向けて準備中。 質問の仕方が変わったところなどを中心に検討し、改善をはかりました。		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	議会終了後は、報告書のとりまとめを行います。11月下旬には報告書を関係者に配布予定です。		

25	学校給食運営事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	----------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	水道水、食材の放射能測定を実施し内部被ばくを未然に防ぐように給食食材業者と連携し、安全安心な給食を子どもたちに提供できるように努めます。 食材調理委託業務会社と連携を図り、職員保菌検査など衛生管理を行い、ノロウイルス、食中毒等を調理員より発生しないように努めます。 安全安心な給食を作ることができるように、設備の保守点検、害虫駆除に努めます。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	4-9月 害虫駆除 4-9月 給食食材放射能分析検査	4月～9月 害虫駆除 4月～9月 給食食材放射能分析検査 随時 フライヤー、冷蔵庫、ガス給湯器等の購入、調理器具(回転釜、スライサー等)の修繕、食器洗浄機修繕等
	後期	10-3月 害虫駆除 10-3月 給食食材放射能分析検査	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	安全安心な給食を子ども達に提供できるように、細心の注意をはらい、給食関係業者と連携のもと取り組んで参ります。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	・給食食材放射能分析を実施しました。 ・安全安心な給食を子ども達に提供できるように、調理器具の購入や修繕のほか、設備の保守点検、害虫駆除に取り組みました。		50 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	・安全安心な給食を子ども達に提供できるように、細心の注意をはらい、給食関係業者と連携のもと取り組んで参ります。 ・施設内の環境衛生整備のため、善郷小給食室配管修繕工事に取り組みます。		

26	矢吹に吹かす笑いの風事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	--------------	---------------	-------

事業の概要・ 実施方針	平成29年度からの開催に向けて、近隣市町村及び近県、首都圏の実施状況調査及び財源（助成金・補助金等）の調査並びに文化センター指定管理者と事業についての打合せを行います。 事業名仮称「笑風来々（しょうふうらいらい）」
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	適宜 他市町村お笑い関連事業等調査及び文化センター指定管理者と打合せ	他市町村での関連事業調査の実施
	後期	計画書の作成 財源確保へ向けた補助金等の申請	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	指定管理者と協議を行い、平成29年度内実施に向けた計画書を作成します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	他市町村でのお笑い関連事業等調査を行いました。		5%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	他市町村事業を視察訪問します。 補助金・助成金の説明会に参加します。		

27	三鷹交流会事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	---------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	矢吹町と三鷹市の子どもたちが、共同作業や集団活動を体験することで、仲間作り・自然への気づき・新たな自分の発見などを学び、交流を通して矢吹町・三鷹市双方の地域活動やリーダー活動が活性化されることを目的に、姉妹市町である三鷹市との交流事業を実施します。三鷹市、矢吹町、矢吹町教育委員会、矢吹町子ども会育成会連絡協議会が主催となり子ども交流を深めます。三鷹市民駅伝大会は三鷹市、三鷹市教育委員会、三鷹体育協会主催により開催され、各部門に矢吹町チームが毎年招待を受け、スポーツを通じた三鷹市並びに三鷹市民との交流の絆を深められています。また、三年に一度、三鷹市管弦楽団を招聘し、矢吹中学校生徒を対象にフルオーケストラによるクラシック鑑賞会を実施します。（次回開催は平成29年度）
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	6月 子ども交流会募集 7月中旬 子ども交流会説明会 8月10～12日 子ども交流会 8月 三鷹市駅伝大会選手選考 9月 三鷹市民駅伝大会申込み	6/1～22 子ども交流会募集 7/20 子ども交流会説明会 7/25 事前交流会 8/10-12 子ども交流会 三鷹市民駅伝大会はふくしま駅伝同日開催により不参加	
	後期	10月～3月 来年度の企画・検討。 11月20日 三鷹市民駅伝大会		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	子ども交流会は町内の小学5・6年生が対象で、シニア・リーダー(中高生)がジュニア・リーダー(小学生)を十分にサポートできる体制づくりに努めます。(H27参加者矢吹町35名、三鷹市50名) 三鷹市民駅伝大会は招待を受けた各部門において上位入賞を目指すとともに、スポーツを通して三鷹市並びに三鷹市民との交流が図られるサポートに努めます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	町内の子ども交流会の参加者は、小学生24名、中高生(シニア・リーダー)10名でした。交流会に向けて、シニア・リーダーのキャンプ演習を実施したり、事前交流会の実施により本番のキャンプに参加しやすい環境づくりをしたりなどと支援しました。		80 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	来年度の交流会に向けて、シニア・リーダーの育成(レクリエーション、バス研修などの活動)と、来年度の企画・検討を行ないます。		

28	幼稚園施設改修事業	総合計画・復興計画関連事業	教育振興課
----	-----------	---------------	-------

事業の概要・実施方針	園児たちが安全で安心な幼稚園生活を送れることを目的とし、各園と連携を図り、常に危険箇所の早期発見に努めます。また、幼稚園施設等の定期的な点検・管理により計画的な修繕・改修事業を行います。
------------	---

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	4月 テラス照明設置工事(中央幼稚園) 6月 防犯カメラ設置工事(各園) 7月 門扉設置工事(三神幼稚園)、園庭整備工事(矢吹幼稚園) 随時 幼稚園施設等の定期的な点検・管理 危険箇所の修繕・工事 防犯対策の施設改修	4月 テラス照明設置工事(中央幼稚園) 8月 門扉設置工事(三神幼稚園)、カーテン設置(中央幼稚園)、スピーカー取付(矢吹幼稚園) 随時 トイレ便器修繕、照明器具修繕、建具修繕、高木枝剪定、アメシロ消毒等
	後期	随時 幼稚園施設等の定期的な点検・管理 危険箇所の修繕・工事。防犯対策の施設改修	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	安全な施設で学び、楽しく生活できる環境とするため、幼稚園施設等の定期的な点検・管理により、危険箇所の修繕・工事、防犯対策や環境改善のための施設改修に計画的に取り組めます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	当初計画していた工事をはじめ、危険箇所の修繕や環境整備に取り組みました。		50%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	幼稚園施設の定期的な点検・管理により、危険箇所の修繕・工事、防犯対策や環境改善のための施設改修に計画的に取り組めます。		

29	事務事業の民間委託の推進	行財政改革実行計画	教育振興課
----	--------------	-----------	-------

事業の概要・ 実施方針	小中学校及び幼稚園の施設修繕、備品修理について民間委託を検討します。 中央公民館については貸し館業務のみの委託を実施しておりますが、委託業務内容の拡大について検討します。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	・委託範囲・委託料金の設定、開始時期についての検討	・学校施設等の電算システムのトラブル対応、電算機器の修理について民間委託を検討 ・業務委託先についての資料収集	
	後期	・施設の電算システムのトラブル対応、電算機器の修理について民間委託の運用開始 ・次年度に向け施設修繕委託先を検討		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	民間委託による迅速な対応により、児童生徒、利用者の安全確保、利便性の向上を図ります。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	電算システムのトラブル対応、電算機器の修理について包括的保守委託などの民間委託を検討しましたが、現状の方式と比較し大幅な利便性の向上や効率化が見込めないことから、他の業務の民営化について検討します。		20%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	民間委託が可能な業務の選定、先進自治体の事例等の情報収集を行います。		

30	時間外勤務命令の抑制	行財政改革実行計画	教育振興課
----	------------	-----------	-------

事業の概要・ 実施方針	恒常的な長時間の時間外勤務が与える影響を考慮し、ライフワークバランスを実現するために、業務に取り組む職員の意識改革を進め、適正な業務の進行管理を図ります。 課内会議において業務効率向上について協議を行い、課題の改善を進めます。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	・ 6月 職員ごとの残業時間の分析 分掌事務の再調整 ・ ノー残業デーの周知 ・ 業務の進行管理	ノー残業デーの実施 各業務の適正な進行管理
	後期	・ 10月 職員ごとの残業時間の分析 分掌事務の再調整 ・ ノー残業デーの周知 ・ 業務の進行管理	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	業務量、執行上の課題等を調査し、改善すべき点は改善を図り、計画的な執行により時間外勤務の短縮を目指します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	業務管理に努め、ノー残業デーの実施に取り組み残業時間の短縮を図っています。 組織機構改革の影響がない学校教育係、施設整備係職員の超過勤務時間を比較しますと平成27年度は9月末までで650時間でしたが平成28年度同月比で332時間と5割の削減を図りました。		40 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	引き続き時間外勤務時間の削減に取り組んで参ります。		

31	行政情報の積極的な発信	行財政改革実行計画	教育振興課
----	-------------	-----------	-------

事業の概要・ 実施方針	情報発信についてはマスコミ等へ積極的に提供し、ホームページ及びメール配信などの通信媒体を活用した、各種情報等の発信を行います。 県のうつくしま教育ネットワークを活用した矢吹町教育ポータルサイトを構築し、小・中学校及び教育委員会の情報を一本化して発信します。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	・ホームページ等の更新 ・教育ポータルサイトを利用し、学校ＨＰを開設	・7月 教育ポータルサイトに小中学校学校ＨＰを開設し運用開始 ・随時 町広報により行政情報を提供したほか、「矢吹の教育を考える会」での取り組み、講演内容を定期的に掲載
	後期	・ホームページ等の随時更新	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	多くの町民の方々に見て、活用いただけるよう、学校も含めた各種情報の積極的な発信に努めます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	・矢吹町教育ポータルサイトの開設で、学校行事をはじめとする各学校の取り組みを多くの町民に提供し活用いただいております。 ・広報誌の活用により教育関係情報の提供に努めました。		60 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	前期に継続して、各種情報のタイムリーな発信充実に努めます。		

32	事務処理のマニュアル化の推進	行財政改革実行計画	教育振興課
----	----------------	-----------	-------

事業の概要・ 実施方針	課員それぞれが持つ業務に関する知識、ノウハウをマニュアル化し、効率的な業務の運営進行を図り、また、人事移動時の処理能力の低下を防ぎます。
----------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)
	前期	・業務ごとのマニュアルの作成 ・マニュアルの配付・共有 ・定期的なマニュアルの見直し	業務運営に当たりながら、課員間で業務効率、情報について共有化を実施
	後期	・定期的なマニュアルの見直し	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	事務処理誤り等のリスクの軽減のほか、効率的な業務の運用により、サービス向上に取り組めます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	業務知識等の共有化で、サービス向上に取り組むことができています。		40%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	各業務内容の情報共有を図り、効率的な業務の運営進行に取り組めます。		

33	内部管理経費の節減	行財政改革実行計画	教育振興課
----	-----------	-----------	-------

事業の概要・実施方針	事務経費については、職員がコスト削減の意識を常に持って各業務に取りかかり、用紙や印刷・カラープリンターの使用を可能な限り、最小限に努めます。 グループウェアを活用した文書の回覧方法の見直しを行い、紙資源の節約、情報共有の迅速化を図ります。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何をを行ったか)
	前期	4月 メール転送方法の見直し、設定 6月 文書回覧方法の見直し 随時 印刷（両面印刷・裏紙使用） 随時 消耗品の共通利用と購入 随時 パソコン機器等の電源オフの徹底	5月 教育長パソコンのメール転送の設定 6月 文書回覧方法の見直し 随時 印刷（両面印刷・裏紙使用） 随時 パソコン機器等の電源オフの徹底
	後期	随時 印刷（両面印刷・裏紙使用） 随時 消耗品の共通利用と購入 随時 パソコン機器等の電源オフの徹底	

目標管理	成果目標・数値目標等		
	事務経費削減5%（トナー代対前年比15000円の削減） ごみの縮減10%（対前年比） 用紙や封筒はシュレッター以外は再利用に回すよう努めます。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	事務経費(コピー料金)の節減については10款全体で9月末現在前年比1%の減にとどまることから、さらなる節減に努めます。 コピー用紙の裏面の再利用を徹底し、ゴミの減量に取り組みました。		20%
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	前期同様事務経費の削減に取り組むほか、教育委員会関係施設も含め、経費節減の可能性の検討を行います。		

34	公共施設の長寿命化・統廃合の推進	行財政改革実行計画	教育振興課
----	------------------	-----------	-------

事業の概要・実施方針	都市整備課で取り組んでいる「矢吹駅周辺地区都市再生整備計画事業」において複合施設基本構想の策定を進めることとなっていることから、老朽化の著しい中央公民館と、駅周辺への移転で利便性の向上が図られる図書館の複合化について検討します。また、利活用されていない教員住宅の廃止を検討します。
------------	--

進行管理	実施方法・手段・スケジュール等		前期の実施状況(いつ・何を行ったか)	
	前期	担当課との協議、まちづくり団体の報告内容を確認し、担当課としての方針を検討します。 7月 大町教員住宅2棟（5号6号）の解体を実施します。	弥栄教員住宅2棟と大町教員住宅2棟の今後の利活用について検討	
	後期	施設整備にあたり、活用できる財源、運営方法等の調査、検討を行います。		

目標管理	成果目標・数値目標等		
	複合施設の基本構想策定作業に参画し、当課の意見を反映させます。また、大町教員住宅2棟（5号6号）と弥栄教員住宅2棟（1号2号）の用途廃止を検討します。		
	目標に対する前期までの成果		目標に対する達成率
	弥栄教員住宅2棟については、今後も入居者が見込めることから、使用が可能な限りは修繕等により継続使用します。		30 %
	目標達成に向けての後期の取り組み		
	・ 複合施設については都市整備課としての考えが示される予定であることから、関係する団体と協議しながら内容の調整を進めます。 ・ 大町教員住宅2棟（5号6号）の解体を実施します。		